[緊急要請課題]

新樹種園に植栽された Quercus 属におけるカシノナガキクイムシの被害状況

福原修斗·久保田将之 (緑化森林科)

【要 約】新樹種園に植栽された Quercus 属では、イギリスナラ「ファスティギアータ」、イギリスナラ「ペンデュラ」、ヤナギバナラはナラ枯れによる枯死や枝の枯れがみられた。

【目的】

ナラ枯れは、カシノナガキクイムシ(以下、カシナガ)が樹幹に穿孔することで、媒介するナラ菌が侵入し、健全なナラ類、カシ類を中心とするブナ科樹木が突然枯死する現象であり、2019年から都内でも主にコナラ、ミズナラなど被害が多発している。当センター内には、新樹種(緑化に使用される新しい樹種や品種の樹木)の見本園である「新樹種園」を有しており、緑化森林科で病害虫の調査や、生育特性調査を行っている。これら新樹種の中にはカシナガに穿孔される Quercus 属の植栽が多くあり、それらでのナラ枯れ被害の報告はあまりない。本研究ではこの新樹種園に植栽された Quercus 属に発生しているカシナガの被害を明らかにする。

【方 法】

2021 年 11 月 4 日,11 月 7 日に東京都農林総合研究センターの新樹種園に植栽された Quercus 属 30 本についてナラ枯れ被害状況の調査を実施し,各樹木について胸高幹周は巻尺で測定し,樹高はデジタルクリノメーター(EC II D,ハグロフ社製)もしくは逆目盛検測桿で測定した。同年 11 月 17 日,12 月 9 日に残存する被害樹木において,地際から地上 2.0 mの範囲でカシナガによる穿孔痕の数を計測した。

【成果の概要】

- 1. 新樹種園に植栽されている *Quercus* 属は、オウゴンガシワ、クエルカス・コッキネア「スプレンデンス」、ピンオーク、ピンオーク「グリーンピラー」、ヤナギバナラ、イギリスナラ「ファスティギアータ」、イギリスナラ「ペンデュラ」、イギリスナラ「コンコルディア」、イギリスナラ「プルプレア」、アカガシワの 10 樹種であった (表 1)。
- 2. カシナガの穿孔はヤナギバナラ,イギリスナラ「ファスティギアータ」,イギリスナラ「ペンデュラ」,アカガシワで観察された(表2)。
- 3. ナラ枯れの被害は、イギリスナラ「ファスティギアータ」で完全に枯死する個体と、 主幹は枯死しているが胴吹きが発生している個体がみられ、ヤナギバナラ、イギリスナ ラ「ペンデュラ」では下枝の枯れがみられた(表 2)。
- 4. カシナガの穿孔痕数は、枯死した個体や傷みの強い個体で多い傾向があった。また、 樹液が出ている個体は枯死や傷みが少ない傾向にあった(表2)。

【残された課題・成果の活用・留意点】

- 1. カシナガの被害については今後も継続して調査していく必要がある。
- 2. 樹種による被害の出やすさに加えて、剪定の強度、植栽場所および他の病害虫などの 要因によって樹勢が弱ることでカシナガの被害が出やすくなる可能性がある。

表1 場内に植栽されている Quercus 属の新樹種

쬬ㅁ	植栽年	地环 (产力)	和名	胸高幹周	樹高	植栽	剪定
金万		樹種 (学名)	和名	(cm)	(cm)	場所°	強度 ^d
1	2004	Q. aliena 'lutea'	オウゴンガシワ	58	866 ^b	上圃場	弱剪定
2	不明	Q. aliena 'lutea'	オウゴンガシワ	49	605^{b}	上圃場	弱剪定
3	不明	Q.aliena 'lutea'	オウゴンガシワ	69	769 ^b	上圃場	弱剪定
4	2004	Q. coccinea 'Splendens'	クエルカス コッキネア「スプレンデンス」	63	$800^{\rm b}$	上圃場	通常剪定
5	2004	Q. palustris	ピンオーク	68	945^{b}	上圃場	強剪定
6	2007	Q. palustris 'Green Pillar'	ピンオーク「グリーンピラー」	NR	NR	上圃場	無剪定
7	2004	Q. phellos	ヤナギバナラ	114	$1009^{\rm b}$	上圃場	強剪定
8	不明	Q. phellos	ヤナギバナラ	57		下圃場	通常剪定
9	不明	Q. phellos	ヤナギバナラ (株立ち)	65	830	下圃場	強剪定
10	1998	Q. robur 'Fastigiata'	イギリスナラ「ファスティギアータ」	90	1150	下圃場	無剪定
11	1998	Q. robur 'Fastigiata'	イギリスナラ「ファスティギアータ」	NS	NS	下圃場	無剪定
12	1998	Q. robur 'Fastigiata'	イギリスナラ「ファスティギアータ」	NS	NS	下圃場	無剪定
13	1998	Q. robur 'Fastigiata'	イギリスナラ「ファスティギアータ」	NS	NS	下圃場	無剪定
14	1998	Q. robur 'Fastigiata'	イギリスナラ「ファスティギアータ」	NS	NS	下圃場	無剪定
15	1998	Q. robur 'Fastigiata'	イギリスナラ「ファスティギアータ」	NS	NS	下圃場	無剪定
16	1998	Q. robur 'Fastigiata'	イギリスナラ「ファスティギアータ」	NS	NS	下圃場	無剪定
17	1973	Q. robur 'Fastigiata'	イギリスナラ「ファスティギアータ」	130	1650	下圃場	無剪定
18	1973	Q. robur 'Fastigiata'	イギリスナラ「ファスティギアータ」	111		下圃場	無剪定
19	1973	Q. robur 'Fastigiata'	イギリスナラ「ファスティギアータ」	97	1610	下圃場	無剪定
20	1973	Q. robur 'Fastigiata'	イギリスナラ「ファスティギアータ」	83	1410	下圃場	無剪定
21	1973	Q. robur 'Fastigiata'	イギリスナラ「ファスティギアータ」	145	2140	下圃場	無剪定
22	1973	Q. robur 'Fastigiata'	イギリスナラ「ファスティギアータ」	103	2090		無剪定
23	1973	Q. robur 'Fastigiata'	イギリスナラ「ファスティギアータ」	127	2110	下圃場	無剪定
24	不明	Q. robur 'Fastigiata'	イギリスナラ「ファスティギアータ」	89		下圃場	無剪定
25	不明	Q. robur 'Fastigiata'	イギリスナラ「ファスティギアータ」	77	1370	下圃場	無剪定
26	不明	Q. robur 'Fastigiata'	イギリスナラ「ファスティギアータ」	91	1420	下圃場	無剪定
27	2004	Q. robur 'Pendula'	イギリスナラ「ペンデュラ」	70	543^{b}	上圃場	通常剪定
28	2021	Q. robur 'Concordia'	イギリスナラ「コンコルディア」	8 ^a	211	上圃場	無剪定
29	2021	Q. robur 'Purpurea'	イギリスナラ「プルプレア」	9^{a}	142	上圃場	無剪定
30	2004	Q. rubra	アカガシワ	74	$858^{\rm b}$	上圃場	強剪定

- NR: 伐採により調査が不可能な項目
- a) 植栽直後の若木であったため、地際の幹径を計測し、幹周を算出した。
- b)逆目盛検測桿で測定,他はECIIDで測定した。 c)上圃場は黒ボク土壌,下圃場は沖積土壌である。
- d) 弱剪定:不要枝を根元から除去し、全体のバランスを見て長く飛び出ている枝のみ切りつめた。 通常剪定:不要枝を根元から除去し、横への広がりをやや抑えるよう全体的に枝を少し切りつめた。 強剪定:太くなりすぎた枝を細枝に更新し、横への広がりを抑えるよう全体的に枝を強く切りつめた。

表 2 Quercus 属の新樹種のナラ枯れ被害状況とカシナガ穿孔痕数について

			カシナガ被害		穿孔痕数"(個)		樹液周辺の穿孔痕 ^b (個)		_ 総穿孔	穿孔痕の		
番号	樹種 (学名)	状態	有無	時期	被害木の 枯れ枝. 萌芽状況	地際~ 地上1 m	地上 1 m ~ 2 m	地際~ 地上1 m	地上1 m ~2 m	痕数	最高位置 ^c (cm)	備考
1	Q. aliena 'lutea'	生存	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	
2	Q. aliena 'lutea'	生存	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	
3	Q. aliena 'lutea'	生存	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	
4	Q. coccinea 'Splendens'	生存	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	
5	Q. palustris	生存	なし	_	_	_	_	_	-	_	_	
6	Q. palustris 'Green Pillar'	枯死	不明	2020	完全枯死	NR	NR	NR	NR	NR	NR	2020年伐採
7	Q. phellos	生存	あり	2021	下枝の枯れ	123	48	0	0	171	336	
8	Q. phellos	生存	なし	-	-	_	_	_	_	_	_	
9	Q. phellos	生存	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	
10	Q. robur 'Fastigiata'	生存	あり	2021	特になし	18	0	0	0	18	4	
11	Q. robur 'Fastigiata'	枯死	あり	2020	完全枯死	NR	NR	NR	NR	NR	NR	2021年伐採
12	Q. robur 'Fastigiata'	枯死	あり	2020	ひこばえ発生	NR	NR	NR	NR	NR	NR	2021年伐採
13	Q. robur 'Fastigiata'	枯死	あり	2020	ひこばえ発生	NR	NR	NR	NR	NR	NR	2021年伐採
14	Q. robur 'Fastigiata'	枯死	あり	2020	完全枯死	NR	NR	NR	NR	NR	NR	2021年伐採
15	Q. robur 'Fastigiata'	枯死	あり	2020	ひこばえ発生	NR	NR	NR	NR	NR	NR	2021年伐採
16	Q. robur 'Fastigiata'	枯死	あり	2020	ひこばえ発生	NR	NR	NR	NR	NR	NR	2021年伐採
17	Q. robur 'Fastigiata'	生存	あり	2021	特になし	33	19	0	0	52	291	
18	Q. robur 'Fastigiata'	枯死	あり	2021	完全枯死	113	62	0	0	175	557	
19	Q. robur 'Fastigiata'	枯死	あり	2021	胴吹きあり	209	76	0	0	285	656	
20	Q. robur 'Fastigiata'	枯死	あり	2021	樹冠部分のみ生存	154	59	0	0	213	521	
21	Q. robur 'Fastigiata'	枯死	あり	2020	完全枯死	108	60	0	0	168	419	
22	Q. robur 'Fastigiata'	枯死	あり	2021	胴吹きあり	134	49	0	0	183	437	
23	Q. robur 'Fastigiata'	枯死	あり	2021	完全枯死	162	182	0	0	344	491	
24	Q. robur 'Fastigiata'	生存	あり	2021	特になし	22	0	17	3	42	380	
25	Q. robur 'Fastigiata'	生存	あり	2021	特になし	7	1	12	0	20	237	
26	Q. robur 'Fastigiata'	生存	あり	2021	特になし	55	5	10	4	74	138	
27	Q. robur 'Pendula'	生存	あり	2021	下枝の枯れ	104	82	0	0	186	308	
28	Q. robur 'Concordia'	生存	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	
29	Q. robur 'Purpurea'	生存	なし	-	-	-	-	-	-	-	-	
30	Q. rubra	生存	あり	2021	特になし	11	2	20	12	45	186	

- a) 孔が乾いておりフラスが発生していた穿孔痕
- b) 樹液が染み出た箇所の付近にあった穿孔痕
- c) 地際から最も高い位置にあった穿孔痕までの高さ